

生命に関する倫理委員会 議事摘録

日時 令和2年7月27日（月） 17:00～17:45
場所 大学本館3階 第3会議室
出席 中島、山本、鷹野、西原、岸川、堀江、渡邊、三好
欠席 井田、益守
陪席 麻生、藤木（産学官連携推進室）

【審議事項】（3件）

1. 研究番号 440

標 題 自己免疫疾患における病勢とリンパ球受容体レパトアの関係

申 請 者 小児科学講座 講師 田中 征治

説 明 者 小児科学講座 講師 田中 征治

審議に先立ち、申請内容につき説明者に概要説明を求めた。概要説明を踏まえ、審議の結果、承認された。

〔修正後承認〕

1. 申請書について

「9. 同意」欄において、未成年の対象年齢の上限を30歳から19歳へ修正すること。

2. 説明文書（アセント文書）について

漢字と送り仮名が一致していない箇所に関し、適宜修正を行うこと。

2. 研究番号 441

標 題 遺伝性免疫異常症の原因遺伝子の探索研究

申 請 者 小児科学講座 准教授 西小森 隆太

説 明 者 小児科学講座 准教授 西小森 隆太

審議に先立ち、申請内容につき説明者に概要説明を求めた。概要説明を踏まえ、審議の結果、承認された。

〔修正後承認〕

1. 申請書について

「8. 研究対象者」欄において、血縁者100名は患者群に含まれるため、健常者欄のチェックと記載を外すとともに、患者欄の人数を50名から、血縁者を含めた150名へ修正すること。その際、患者とその血縁者の内訳について、別途明示すること。

2. 説明文書について

「5-1. 対象者（試料・情報の種類）、予定人数」欄において、血縁者数を50名から100名へ修正すること。また、説明文書全体を通して、書き言葉と話し言葉が混在しているため、文書の特性を鑑み、話し言葉で統一させること。なお、成人向け説明文書において、説明内容が難解な箇所に関しては、図表の挿入等、理解し易い記載へ適宜修正を行うこと。

3. 研究番号 442

標 題 AIによる悪性リンパ腫の病理診断

申 請 者 病理学講座 教授 大島 孝一

説 明 者 病理学講座 准教授 三好 寛明

審議に先立ち、申請内容につき説明者に概要説明を求めた。概要説明を踏まえ、審議の結果、承認された。

〔修正後承認〕

1. 計画書について

「2. 研究の実施体制（学内研究組織）」欄において、学外機関を含めた体制の記載となっているため、（学内研究組織）の記載を外すこと。

【報告事項】（1件）

① 迅速審査報告

事務部より、別紙に基づき、迅速審査の報告が行われた。

【備考】

今回の審査に際し、委員から、2022年4月から（令和2年7月末時点）の成人年齢引き下げに伴う未成年者の対象年齢に関する申請書類への記載及び同意取得の取扱いについて意見が挙がった。意見内容を踏まえ、当委員会における現行の倫理申請の各様式の見直しを図ることとした。